

2016年5月16日

東ソー株式会社

全自動化学発光酵素免疫測定装置 AIA[®]-CL1200 を販売開始

東ソーは、化学発光酵素免疫測定法を原理とし、簡便な操作でホルモンや腫瘍マーカーなどの迅速・高感度な測定が可能となった新装置 AIA[®]-CL1200 を、2016年5月17日から国内販売を開始します。

病院や検査センターなどの検査市場では、①高感度で信頼性の高い測定結果、②測定に必要な検体量の低減や測定値の迅速報告による待ち時間の短縮化などといった患者負担の軽減、③検査装置の操作性・メンテナンス性の向上などが求められています。

当社はバイオサイエンス事業にて AIA[®]シリーズをグローバルに展開しており、2014年10月には、検査市場の多様なニーズに対応した新システムの大型機 AIA[®]-CL2400 を発売しました。今回 AIA[®]-CL2400 の性能と操作性を継承した省スペース設計の AIA[®]-CL1200 を上市し、さらなるシェア拡大に取り組んでいきます。

新装置の概要は以下の通りです。

<AIA[®]-CL1200 の概要>

	AIA [®] -CL1200	AIA [®] -CL2400
測定原理	化学発光酵素免疫測定法	化学発光酵素免疫測定法
処理能力	120 テスト/時間	240 テスト/時間
対応試薬	AIA-パック CL [®] 試薬	AIA-パック CL [®] 試薬
測定時間	15 分	15 分
検体架設数	最大 100 検体	最大 200 検体
試薬架設数	最大 640 テスト	最大 1280 テスト
測定に必要な検体量	5~50 μ L	5~50 μ L
試薬搭載部の冷蔵機能	○	○
寸法	W131×D84×H136 cm	W196×D84×H136 cm



以上